

平成 30 年度 第 4 回 理事会議事録

日時：平成 30 年 7 月 24 日（火）19：00～20：50

場所：県士会事務所

出席：(理事) 小林伸、磯野、有泉、北山、名取、古屋、
小林司、菊池、井村、大西、三科、鈴木
(部長) 入倉

書記：笹本

会員管理情報

慶事 0 件 弔事 1 件 施設数 133

会員数 895 名 (施設 834 名 自宅 61 名)

7月1日から事務員として採用された澤田さんを紹介。
各部局で行っていた発送作業は、今後澤田さんが作業を行う。事務所にインターネット環境と PC とプリンターが設置されるまでは、有泉局長にデータを送って貰えば、有泉局長が事務所へ持って行くか、澤田さんに取りに来て貰うような対応をとる。

澤田さんに事務的な作業を依頼し、各部局の負担を減らしていきたいと思っているので、宜しく願います。

I. 審議事項 (全 5 題)

1. TEIJIN との共催について：生涯学習局新人研修部(北山局長)

新人教育プログラム C-2「運動器疾患の理学療法」を TEIJIN ファーマ株式会社と共催で開催・企画を検討している。打ち合わせの段階で予定の合う機会があれば、小林会長に紹介をする。次回からの費用は追って協議していく。

2. 医療・介護報酬に関する基礎的研修会の開催について：福祉厚生局 (鈴木局長)

10月26日(金)に県青少年センターで開催予定。

→進めていく。

研修内容を知りたいので、昨年度、今年度(出来次第)の資料を今後提示する。

3. 事務員雇用に際しての発送作業および発送費の取り扱いについて：事務管理局 (有泉局長)

発送文書について、1回に約 200 部の発送をしている。今後の発送対応は、事務員の澤田さんをお願いをする。各局に発送費が予算化されているが、今後は事務管理局から発送費が発生するので、予算の執行方法を検討していきたい。

→会計士に相談する必要がある。8月8日に会計士と会うので、その時に確認をする。

→学会の発送はかなり大きな物になる。1000 部ほど用意をするので一人での作業は大変だと思う。全てを澤田さんをお願いする形でない方がよい。

また、来年度の予算は各局の発送費を 0 にしない方

が良いと思う。

→来年度の各局の発送費については、予算作成の段階で検討していく。

4. 会報誌の発行について：広報局会報部 (大西局長)
例年通り 9 月と 3 月の年 2 回会報誌発行を予定。今回は各理事に原稿を依頼しており、締め切りは今月末までとなっている。

5. 平成 30 年度企画研修部研修会について：企画局企画研修部 (井村局長)

第 1 回研修会「ワークライフバランスについて」を 10 月 17 日(水)に大木記念ホールで開催予定。日程は、四士会の地域リハケアを考える会の研修会と重なったため、再度検討する。

→研修会等の日程について、今後士会独自の研修だけでなく、士会員にも関係する各研修会はわかり次第ヤフーカレンダーに入れて対応。

複数の日にちを検討中の場合、「検討中」と記載し複数の予定を入れて構わない。その代わり決まり次第消去する。

II. 報告事項 (全 11 題)

1. 各種委員会報告

・表彰委員会：特になし

・士会支部組織化検討委員会 (三科局長)

4 つの部に分かれている長野県の情報を得た。4 支部は大体 500 名前後の会員で分かれており、予算も 4 分割している。今後は、山梨県の規模に当てはまる他県の情報を得ながら検討していく。富士東部保健福祉事務所の嶋津先生に協力を得て行っていく。

・訪問理学療法委員会 (小林司委員長)

20 日 21 日にピア総合で研修会を開催する。1 日目は訪問リハについて、2 日目は生活期の食べることについて考える内容を検討している。内容が決まり次第報告をする。

・災害対策委員会 (代理有泉局長、磯野副会長)

平成 30 年度災害研修会の開催について、8 月 28 日(火)19 時から県立中央病院で災害研修会を開催する。対象者は過去に災害対策支援委員会主催の災害研修会等に参加され、アンケートを回答、かつ、今後の研修等のお知らせの希望された方で 40～48 名の参加を予定している。対象者を限定している点については、今回の研修内容から人数を限らせて欲しい事、コアなメンバーを作って実際に活動していきたい事から対象者を絞っている。ご理解を頂きたい。対象者を限定しない研修会は別枠で開催予定。HUG 研修は山梨 JRAT でも研修会を検討している。

・地域支援事業等推進委員会 (小林司委員長)

昨日委員会を開催し、今年度の方向性を検討した。PTOTST バンクと PT 士会独自の地域ケア推進リーダー・介護予防推進リーダーと三士会で実施している

ものの整合性がとれていない。山梨県はいきいき百歳体操があるが、PT 士会の介護予防推進リーダーの中では推進している訳ではなく、上手くマッチング出来ていない。また、名前も似たような名前でもわかりにくい。分かり易い枠組みを作りたいと話合った。

協会からの連絡があり地域ケア推進リーダーの名称が地域ケア会議推進リーダーに変更となった。詳しい規定等の内容は、今後連絡があると思う。新しい規定は来年の4月からとなる。今までは、POSバンクに登録していないと研修が受けられないという事ではなかったが、今回の文書からすると、士会員であり、POSバンクに登録している人が地域ケア会議の研修を受けることができる形となる。3団体と協議してわかりやすい形にしたいと思っている。裾野を広げるため、POSバンクからの流れではなく研修会から流れを作っていく形にすれば、POSバンクの登録も広がるのではないかと昨日の委員会で話があった。

- ・特別支援教育委員会（代理 有泉局長）
平成30年度子どもの育ちを促す授業づくり研修会について、平成30年8月1日(水)15:00~16:20に山梨県総合教育センターで開催。有泉先生が講師として参加。
 - ・認知症対策委員会：特になし。
 - ・がんリハ対策推進委員会（小林司委員長）
6月1日付で、山梨県と「がん患者に対するリハビリテーション実態調査」の契約が成立し、アンケート調査を実施した。回収率は92%。今月中に集計し、山梨県へ提出する予定。
 - ・やまなし地域リハ・ケアを考える会（小林会長）
10月17日に第3回合同の研修会を開催予定。内容は未定。
 - ・選挙管理委員会（代理 有泉局長）
今年度の委員会体制について、現在は、宮下先生（山梨赤十字病院）1名となっている。新たに三浦先生（山梨赤十字病院）が加わり2名体制とするが、規約上選挙管理委員会は3名で構成することになっているので、もう一名については検討中である。
 - ・オリ・パラスポーツ対応（代理 有泉局長）
身障者スポーツ・クラス分け研修への参加について、スポーツ理学療法推進協力者の佐藤先生（石和温泉病院）が参加予定。平成30年8月4日に開催する。オリパラのスポーツに関して2020年までが区切りとなるが、2020年まで特別委員会として正式に活動していきたい。
名称はオリンピック・パラリンピックスポーツ委員会としたい。→ 承認。
2020年後については、障がい者スポーツ部門の設立を検討しても良いかもしれない。
2. 学術研修局委託講習会部（名取局長）

- ・第1回理学療法士講習会（応用編）について、「臨床動作分析（ヒューマンムーブメント）」を平成30年7月14日（土）～15日（日）に健康科学大学リハビリテーションクリニックで開催した。参加者は22名。
 - ・第2回理学療法士講習会（応用編）について、「脳卒中片麻痺者の実践的アプローチ」を平成30年10月19日（金）～21日（日）に山梨リハビリテーション病院で開催予定。
3. 社会局スポーツPT部（古屋局長）
- ・U14国際テニス大会が6/23～6/29、6/30～7/6に開催。選手利用は70件。他県から栃木1名・東京1名・神奈川2名のPTが参加した。
 - ・高校野球山梨県大会について、高野連より100回記念大会のイベント等で部屋が確保できないためPT中止の連絡があった。
 - ・出向チーム変更について、女性PT確保困難なため航空高校女子バレーボール部・山梨学院大学女子硬式テニス部は終了。躰道甲府支部より依頼があり検討中。
4. 広報局広報部（大西局長）
- ・介護予防推進・健康増進キャンペーンについて、7/15（日）イトーヨーカドー甲府昭和店で実施。パンフレット及びグッズ(内輪)を300個配布、ロコモテスト参加者は6名であった。
 - ・理学療法の日等のキャンペーンについて、理学療法の日及び理学療法士の活動啓発目的に読売、毎日、朝日新聞に掲載した。また、毎日新聞は7/13のイベント情報コーナー（情報プラザ）にも掲載をした。今後は山日に掲載するのか費用の情報を得ながら検討していく。
5. 学術大会局士会学術集会部（菊池局長）
- ・第22回山梨県理学療法士会学術集会の準備の進捗状況について、学術集会開催のお知らせ、一般演題の募集、託児室開設についての案内を発送した。会場はアピオ甲府タワー館4階・6階となる。一般演題の申し込み締め切りは8月末、学会誌用の原稿締め切りは10月末を予定している。プログラムは決定し、教育講演・シンポジウムの講師については検討中。一般演題は募集中で27演題を予定しているが、申し込みが少ない状況なので演題の申し込みの促しをお願いしたい。
6. 企画局企画研修部（井村局長）
- ・公開講座の日程について、2月か3月の日曜日を実施したい。会場は県立文学館を検討している。日程は、ヤフーカレンダーで確認し検討する。
4. 事務管理局（有泉局長）
- ①後援承諾（1件）：臨床検査工学士が開催する第10回山梨呼吸療法セミナーについて、後援した。
 - ②事務員の雇用等について

する。

- ・H30年7月1日からH31年6月30日までの1年間、澤田さんを正式雇用。多機能型コピー機・PC・プリンター等を事務所に用意していく予定。
- ・事務所内の書類について、5年保存を基本としたい。法人化の資料や50周年記念実施に参考になる資料以外（各県士会ニュース、関係機関の広報誌等）は処分する。
- ・理事会の資料について、来月8月の理事会からメールでデータを各理事へ送るが、プリントアウトは澤田さんが事務所で行い、当日配布する。

③全国事務局職員研修について

- ・7月21日～22日（東京田町）に有泉局長が出席。データをクラウド化して情報共有している士会も増えてきた。またネットバンキングについて、セキュリティーがしっかりしており、源泉徴収などの対応が楽になるとの紹介があった。

④会費未納者について

- ・6名が未納状態だったが、うち5名が7月1日で未納退会処理をされた。他1名は退会申請が出されたため、退会申請中扱いとなった。

III. その他

（入倉部長）

・会計士について

財務部の一部の業務を会計士に委託する方向で動いている。決算書の作成・弥生会計の入力(1年分)の見積もりを出して貰った。契約内容以外の年末調整や法定調書等をお願いする場合は、別途請求される。

8月8日に会計士へ挨拶するので、その際に前年度分と今年度4～6月分の資料を提示し、指摘された際は必要に応じて修正等していきたい。

・理事会の交通費について

今月分(7月の理事会)以降から年度末にまとめて渡すこととする。最後の理事会の出欠は、事前に連絡を頂く。年度末に財務部で書類を用意するので、日付と氏名を記載して頂き、まとめて交通費を支払う。

IV. 次回の理事会日程について

日時 平成30年8月28日(火) 19:00～

場所 県士会事務所

連絡 8月24日(金)までに審議事項および資料を事務管理局(有泉理事)へ提出する。議題がない場合でも事務管理局へ連絡する。理事会資料は事前にメールで各理事へお伝えするが、プリントアウトは事務所で行い用意しておく。

V. 会長から

研修会も開催し始めている。引き続き宜しくお願い